

会議議事録（要旨）

1	会議名	令和6年度 第2回 長岡市地域公共交通協議会
2	開催日時	令和7年2月21日(金曜日) 午前10時00分～午前11時30分
3	開催場所	フェニックス大手イースト まちなかキャンパス3階 301会議室
4	出席者名	水島会長、佐野副会長、大関委員、中山委員、小川委員、水口委員、神田委員、太刀川委員(代理：兒島様)、寒河江委員(代理：齋藤様)、山本委員、小林委員、新倉委員、横澤委員 【欠席】橋本委員、塩原委員、大平委員
5	議決事項	(1) 山古志地域・太田地区自家用有償旅客運送の更新登録について (2) 地域公共交通計画認定申請書及び地域公共交通計画の変更について (3) 令和7年度事業計画（案）について (4) 令和7年度歳入歳出予算（案）について
6	協議事項	(1) 運行協力金路線の運行見直しについて (2) 自転車ネットワーク計画の評価について (3) 長岡市地域公共交通計画の事業実施状況について
7	協議結果の概要	・議決事項(1)～(4)について承認された。
8	審議の内容	<p>【議決事項】</p> <p>(1) 山古志地域・太田地区自家用有償旅客運送の更新登録について</p> <p>事務局 資料に基づき、議決事項(1)を説明。 (以下、質疑応答)</p> <p>委員 ・登録番号の「北新過」とはどのような意味なのか。</p> <p>事務局 ・北陸信越運輸局管内で登録している番号であり、「北」は北信越、「新」は新潟、「過」は過疎地を意味している。</p> <p>委員 ・意味合いは事務局が回答したとおりであり、この制度が始まった当初は、過疎地有償運送という制度名で行っていたため、現在もこのような登録番号になっていると考えられる。</p> <p>副会長 ・参考資料 P3 の公共交通空白地有償運送の効率的な運行の検討について、費用はほとんど変わっていないが利用者が3分の1ほど減少している中で、検討した結果は出ているのか。</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域とも人口減少に伴い、利用者が減少し続けている状況にある。効率的な運行を目指すため、山古志地域では令和5年度より予約制を取り入れ、予約がない便については運行しない形をとっている。 ・また、現在はバスに近い運行内容としているが、タクシーに近いドアツードアの運行方法についても協議を始めたところである。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から効率的な運行の取組を行っているとのことだが、なぜ費用は増加しているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・最低賃金の上昇に伴う人件費の上昇や燃料費の高騰が影響し、経費は増加している状況にある。おっしゃるように効率化を図って収益を上げるなどの取組も必要だが、経費の上昇に追い付いていない状況である。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・投入している量は減っているものの、単価が増えているという理解でよろしいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用有償運送を行うときは、運行管理の体制や整備管理等も記載して申請書を提出することになっていると思うが、NPOが運行管理等を担う考え方でよろしいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりであり、NPO法人中越防災フロンティアが運行管理や車両整備を行っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のタクシー会社も人員が少ないという状況かと思うが、この申請書にもあるように事業者協力型有償運送という制度がある。例えば運行管理の一部を地元のタクシー会社にお問い合わせして対応してもらうことができるとともに、有効期限を3年から5年に延長させることができる。そのため、協議頻度を減らし、事務負担を軽減するメリットもあると考えられるため、広く考えていただきたいと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(1)を承認してよいか。 <p>(承認された)</p>

【議決事項】	(2) 地域公共交通計画認定申請書及び地域公共交通計画の変更について
事務局	資料に基づき、議決事項(2)を説明。 (以下、質疑応答)
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・当日資料①の P6 における補助金額について、変更があるものと変更がないものについてとほとんどが減額となっている中で増額となっている路線がある理由については。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・変更がない路線については運賃改定による影響がなかったとともに、4月の運行計画の変更がないことが理由として挙げられる。 ・補助額が減額となる路線については、運賃改定による平均賃率上昇によって平均乗車密度が下がることが要因である。増額となる路線については、運賃改定及び運行計画に変更があったものの、数式上は問題なく算出できていることを確認できている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・南越後観光バスの本社はどこか、また、運行区間はどこか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・本社は南魚沼市の六日町に立地している。 ・運行区間は、南魚沼市、魚沼市、湯沢町、津南町、十日町市、一部は小千谷市まで運行している。本資料で記載のある路線について、小千谷から川口を通過して小出を結ぶ路線があり、川口地域が長岡市域に含まれることから本資料に記載されている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・魚沼市等では、現在南越後観光バスが運行しているという理解でよろしいか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりである。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(2)を承認してよいか。 <p>(承認された)</p>
【議決事項】	(3) 令和7年度事業計画(案)について
事務局	資料に基づき、議決事項(3)を説明。 (以下、補足説明)

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスにおけるキャッシュレス決済導入について、この度長岡市より予算をつけていただいたとともに、新潟県からも支援いただきながら進めようとしている。 ・導入にあたり、Suica等のICカードやQR決済、クレジットカード決済などさまざまな決済方法を比較検討した結果、導入費や更新費が比較的安価なクレジットカード決済を導入することで決定した。 ・Suicaと同様に、乗車時に1回、降車時に1回カードをタッチすることで簡単に利用することができるため、ぜひご利用いただきたいと思う。 <p>(以下、質疑応答)</p>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・バスまちばの取組について、関係者がWinWinの関係になっているためとてもよいと感じている。 ・バス停を少し動かして、より利便性を高めるという考えはあるのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・おっしゃるようにバス停を店舗の前に動かすことができれば利便性も高まって良いと思う。一方で、安全確保などさまざまな面で難しいところがあるとともに、バス停を動かすことで近隣住民にご迷惑をおかけすることもあり、容易ではないことをご理解いただきたいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済について、現在高速バスではスマートフォンでも決済できるようだが、今回はカードのみで決済する仕組みなのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・指定アプリを入れることでクレジットカードと連携させることができる点は確認が取れており、アプリが入っていることが条件になると思われる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な運行の検討について、一部予約型にするなど取組を行っているが、今後どんなことができるのか検討していくのが来年度の計画だと認識している。そういった中で運行形態を変えてみるような実証運行を行う考え等があれば教えていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド型乗合タクシーについては、ここ数年で立ち上げたものであるため、さらなる周知を図る必要があると考えている。 ・山古志地域では人口が大きく減少し、高齢者が多い状況にあり、

	<p>路線で運行していても乗り合いが少なかったり、ドライバーの待機回数や待機時間の増加などの問題がある。そのため、NPO 法人中越防災フロンティアではダウンサイジングを行ったうえで、タクシーのような予約に合わせて運行する形態を検討している。ただ、車両の納期がはっきりしない状況にあるため、来年度は運行形態の変更について話を詰めていくことになろうかと思う。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・国交省でも交通空白エリアでの実証運行経費や車両の更新・購入にかかる費用について、3分の2を補助する補助金も用意している。補助メニューを活用する可能性が少しでもある場合は、事前調査や国交省で立ち上げている官民連携プラットフォームへの申請をご検討いただくことで、国交省としても支援できると考えているため、改めてご検討いただきたいと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な運行に向けて事務局及び現場でも検討しているところであるが、本日出席いただいている方からも今日に限らずアイデア、アドバイス等があればぜひお聞かせいただきたいと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(3)を承認してよいか。 <p>(承認された)</p>
【議決事項】	<p>(4) 令和7年度歳入歳出予算(案)について</p> <p>資料に基づき、議決事項(4)を説明。 (質疑応答なし)</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(4)を承認してよいか。 <p>(承認された)</p>
【協議事項】	<p>(1) 運行協力金路線の運行見直しについて</p>
事務局	<p>資料に基づき、協議事項(1)を説明。 (質疑応答なし)</p>
【協議事項】	<p>(2) 自転車ネットワーク計画の評価について</p>
事務局	<p>資料に基づき、協議事項(2)を説明。 (以下、質疑応答)</p>

副会長	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料 P10 の自転車ネットワークの評価について、整備状況を見るとあまりネットワークのように整備されていないように見えるため、橋で整備を進めることをご検討いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 車道や歩道の構造上、施工ができない区間もあり、明確に施工できる区間を選択して行った結果、このような形となった。橋については、各道路管理者と協議をしながら進めていきたいと考えている。
【協議事項】	(3) 長岡市地域公共交通計画の事業実施状況について
事務局	<p>資料に基づき、協議事項(3)を説明。 (質疑応答なし)</p>
【その他】	<p>GTFS データ Google マップへ反映 (以下、補足説明、全体意見)</p>
	<p>資料に基づき、その他の内容について説明。 (以下、全体意見)</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 免許返納をした際に、長岡市にどんな受け皿があるのか、どんな移動の選択肢があるのか考えたとき、本協議会ではその議論が少ないのではないかと感じた。宮本地区の買い物支援のように具体的な積み重ねがないと免許返納者の受け皿や高齢者の移動支援確保はできないと考えている。 宮本地区の場合、地域の皆さんが免許を返納し、週1回でもいいからスーパーに買い物に行きたいという要望があった。そこで、ハイヤー協会と業務委託の中で車を1台借りてオペレーションをする方法をとった。 今後、買い物難民や通院難民に対応するにはタクシーしかないと考えているが、料金が高いというデメリットもある。こうした移動難民に関する課題に対してどう考えていくのか、今後本協議会において検討を進めていく必要があると感じている。 新潟県のタクシー従業員の充足率は現在 80%弱となっており、売上はコロナ前と比較して 80~85%となっている。また、長岡市のタクシーではクレジットカード決済や Paypay などの各種決済サービスを導入しているが、手数料は決して安くない。これから倒産や債務超過といった場面が訪れるのではないかと危機感を

会長	<p>感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このような状況の中で、タクシー会社が残る方法として、営業時間の短縮や営業日の削減などさまざまな方法をとっている事業者も見られるようになってきた。しかし、交通弱者を助けるためには、タクシー事業者が頑張らないといけないと考えている。ライドシェアについても、必要な場合があると考えている。 ・リクルート面でも苦戦しており、ハローワークではなかなか人が集まらないのが実情である。ドライバーの高齢化も深刻であり、我々の企業努力も必要だが、皆様からもご理解をいただきたいと思う。 ・電話によるタクシーの予約もかかってくるが、対応しきれていない状況にあり、お客様に大変迷惑をおかけしている。また、Goアプリでも中には対応しきれていない場面もあり、ライドシェアも含めたアプリの運用方法について、高齢者にやさしいサービスとしなければ進展しないと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・車を運転できない方の移動手段は非常に悩みどころである。委員がおっしゃるようにタクシーは料金が高いという問題もあるため、助成も含めた制度設計の検討など、引き続き交通事業者と行政で協議を進めていきたいと考えているため、ご協力をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3月1日からバス運賃が改定されるが、運賃はどのように調べることができるか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに新しい運賃を確認することができるとともに、営業所や本社へ問い合わせいただいても対応可能である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・栃尾地域でも NPO 法人が地域の方々を乗せて買い物支援等を行っている事例があり、こうした事例を参考にしていくことも必要だと感じた。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的にも地域住民が中心となって輸送を担う事例が見られ、情報収集を行っているところである。また、全国的にも運転手や料金の問題を抱えている点は承知しており、長岡市としてどのように改善しながらできるのか、事務局で勉強していきたいと思う。

<p>【その他】</p> <p>事務局</p>	<p>今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none">・令和7年度第1回協議会は6月頃を予定している。 <p>(以上)</p>
-------------------------	---

■ 協議会の様子

